2262	118	題号不明	中村契子	言語	吾亦紅死後も身近に母居給ふ	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	656	￥46	￥1	￥1	秋
2270	119	題号不明	中田みづほ	言語	箕と笊に今年の棉はこれつきり	2008	『俳句歳時記　第四版』	537	￥46	￥1	￥1	秋
2271	119	題号不明	中田みづほ	言語	ふん／＼と聞いてをるなり菊の前	2014	『昭和俳句作品年表（戦前・戦中篇）』	119	￥46	￥1	￥1	秋
2277	120	題号不明	中島月笠	言語	白日忌寒泉韻く如くなり	2008	『俳句歳時記　第四版』	568	￥46	￥1	￥1	秋
2278	120	題号不明	中島月笠	言語	葡萄狩山々移るごとくなり	2008	『俳句歳時記　第四版』	605	￥46	￥1	￥1	秋
2300	121	題号不明	中嶋秀子	言語	秋風や問へば答へはみな違ふ	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	113	￥46	￥1	￥1	秋
2301	121	題号不明	中嶋秀子	言語	流燈となりても母の躓けり	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	341	￥46	￥1	￥1	秋
2302	121	題号不明	中嶋秀子	言語	昇降機声なく満ちて夜学果つ	2008	『俳句歳時記　第四版』	521	￥46	￥1	￥1	秋
2303	121	題号不明	中嶋秀子	言語	世は不況わたしは不興秋扇	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	229	￥46	￥1	￥1	秋
2304	121	題号不明	中嶋秀子	言語	風孕む秋の日傘となりにけり	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	229	￥46	￥1	￥1	秋
2305	121	題号不明	中嶋秀子	言語	来世また君に逢はむと踊り抜く	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	286	￥46	￥1	￥1	秋
2306	121	題号不明	中嶋秀子	言語	乳房わたすも命渡さず鵙高音	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	395	￥46	￥1	￥1	秋
2307	121	題号不明	中嶋秀子	言語	闇ひらく一打一打や鉦叩	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	450	￥46	￥1	￥1	秋
2308	121	題号不明	中嶋秀子	言語	どんぐりの落ちかねてゐる水の照り	2008	『俳句歳時記　第四版』	616	￥46	￥1	￥1	秋
2309	121	題号不明	中嶋秀子	言語	風つよしそれより勁し秋桜	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	557	￥46	￥1	￥1	秋
2310	121	題号不明	中嶋秀子	言語	唐辛子潑溂としていびつなり	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	590	￥46	￥1	￥1	秋
2311	121	題号不明	中嶋秀子	言語	爪を切る茗荷の花のしづけさに	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	590	￥46	￥1	￥1	秋
2312	121	題号不明	中嶋秀子	言語	乳房みな涙のかたち葛の花	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	634	￥46	￥1	￥1	秋
2334	122	題号不明	朝倉和江	言語	礫像の釘に秋冷いたりけり	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	51	￥46	￥1	￥1	秋
2347	123	題号不明	長谷川浪々子	言語	木屋町に馴染みの宿や大文字	2008	『俳句歳時記　第四版』	563	￥46	￥1	￥1	秋
2350	124	題号不明	津幡龍峰	言語	一日があつといふ間よ豆叩き	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	267	￥46	￥1	￥1	秋
2351	124	題号不明	津幡龍峰	言語	夢一片朝蜩に攫はれし	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	436	￥46	￥1	￥1	秋
2352	124	題号不明	津幡龍峰	言語	縁側にころがす嬰と八ツ頭	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	682	￥46	￥1	￥1	秋
2363	125	題号不明	塚腰杜尚	言語	月明に掘れば戦禍の瓦礫出づ	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	86	￥46	￥1	￥1	秋
2368	126	題号不明	貞弘衛	言語	山梔子の実のみ華やぐ坊の垣	2008	『俳句歳時記　第四版』	601	￥46	￥1	￥1	秋
2378	127	題号不明	的場秀恭	言語	酔へばまたふるさとのこと星祭	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	174	￥46	￥1	￥1	秋
2394	128	題号不明	田畑美穂女	言語	月すでに海ひきはなしつつありぬ	2008	『俳句歳時記　第四版』	499	￥46	￥1	￥1	秋
2395	128	題号不明	田畑美穂女	言語	秋扇あだに使ひて美しき	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	229	￥46	￥1	￥1	秋
2396	128	題号不明	田畑美穂女	言語	秋篠寺四門の一つ胡麻を干す	2008	『俳句歳時記　第四版』	540	￥46	￥1	￥1	秋